

今月のトピックス

- ・鹿角プラットホーム戦略室始動!!……………《ブランドアップ関連ニュース》
- ・3プロジェクト2年目へ……………《鹿角ブランドアップ戦略レポート》
- ・今年度もススメます! 鹿角のブランドアップ!…《24年度事業概要》
- ・「嵐を呼ぶオラの…」……………《室長コラム》

鹿角プラットホーム戦略室始動!!

『鹿角プラットホーム戦略室』は、市が推進している鹿角ブランドアップ戦略の一翼を担う組織として、今年度より、かづの商工会内に発足しました。

農商工観連携、起業・創業支援、プラットホーム情報化支援を主な事業として展開することとしています。ビジネスマッチングやマーケティングに関する事や、起業・創業に関するノウハウの提供、コミュニティFMの開局に関する周知活動や情報の発信等、皆様が知りたいことや伝えたいことの情報を共有し発信していきたいと思っています。農業・商業・工業・観光など産業を問わず気軽に集える『プラットホーム』でありたいと考えております。どうぞお立ち寄りください。



かづの商工会の一角に設置された戦略室

プラットホームの情報化支援を主に担当する作山です。特にコミュニティFMについては、平成25年4月開局に向けて、子供からお年寄りまで市民全員が参加でき、交流が深まり楽しむ事が出来る番組制作、災害時に安心と安全を提供できるFMづくりを支援します。また、プラットフォームの様々な情報を随時発信していきたいと思っています。



作山明子さん



藤原秀比古さん

農商工観連携を主に担当する藤原です。

昨年度は首都圏でのマーケティング調査や、本市の地域資源を生かした商品開発を行って参りました。

今年度は、昨年度に引き続き、農商工観のそれぞれの業種が抱えるさまざまな課題を分析し、農業生産者・商工業者・観光業者の連携を進展させ、新たな付加価値を創出するビジネスモデルを構築して参ります。これにより地域活性化を促していきたいと思っています。

起業・創業支援を主に担当する中村です。「起業」を職業選択の一つとして提案します。起業について知り、経験することで創業の可能性を上げることができると考えます。

今年度は昨年度に引き続き市内小学生を対象にした「教育プログラム」を実施し、鹿角の未来を担う子どもたちの職業観を養うと共に、一般の方に向けてはチャレンジショップ、空き店舗利活用推進、起業・創業支援等を積極的に推進し、市内産業の活性化へ寄与していきたいと思っています。



中村友紀子さん

【鹿角ブランドアップ戦略レポート】

鹿角ブランドアップ戦略策定メンバー提案の3プロジェクト。その取り組みを毎月レポートします!!

コミュニティFM プロジェクト



4月10日(火)鹿角コミュニティ放送株式会社発起人会が開催されました。8名の発起人の中から選ばれた、代表の安保朗さんは放送局のコンセプト「出会い・つながり・安心を地域に創り出す」ことを説明し、「みんなで協力して楽しい未来へ向かっていければ」と11月の株式会社設立へ向けて意思を再確認しました。

桃 花 プロジェクト

昨年度桃花プロジェクトの取り組みのひとつとして、メンバーが開発した桃加工品を、実験的マルシェ「ちよだ青空市」で試験的に販売しています。その際実施したマーケティング調査から「かづの北限の桃」の

都心部における認知度が相対的に低いという事が判明しました。

桃花プロジェクトは、「かづの北限の桃」のブランド確立が展開の軸となるため、大変重要なポイントです。プロジェクトを推進していくため、改めて「かづの北限の桃」のブランド化を中心課題とし、事業を展開していく必要があると考えられます。

米 粉 プロジェクト

4月18日、プロジェクトのメンバーが集まり米・米粉加工品ブランドアップの勉強会を開催しました。

勉強会では、安藤さんから課題設定された自社の強みや魅力、コンセプトなどの整理と合わせ、鹿角の歴史や自然、特産品等について、参加



今年も桃の花が咲く季節がきました

メンバーによる情報共有・意見交換を行い、安全・安心のアピールや鹿角に多く残る伝説の活用などが話題となりました。次の作業としてこれらの意見を整理し、ストーリー性や付加価値の向上に結びつけ、統一ブランド化に向けた展開を図っていくことを考えています。

なお今後、メンバー同士がお互いを深く知り合うため、メンバー相互による事業所訪問や、5月には安藤



さんを招いての勉強会を予定しています。

鹿角地域の米・米粉加工品の統一ブランド化を目指し、プロジェクトの一層の取り組みが期待されているところです。

今年度もススメます！ 鹿角のブランドアップ！

かづの産業見合市



かづの産業見合市2011の様子

昨年度、農業・商業・工業・観光・サービス業など、市内の事業者同士の“出会いの場”として初めて開催した「かづの産業見合市」を今年度も開催します。昨年度は、出展した事業者同士や来場者の方々との出会いから、セット商品の開発や原材料の供給・調達、パッケージデザインの開発など、連携（取り引き）が始まったケースが多くありました。今年度も、出展する事業者同士はもとより、来場する方々とも多くの出会いや交流、連携が図られるよう開催内容を工夫するとともに、新たに首都圏等のバイヤーを招聘した商談会を実施するなど、内容を充実して開催する予定としております。今後、本紙の紙面でも詳細な案内等を行いますので、ご注目下さい！（開催予定）平成24年11月

ブランドアップ補助金をご利用ください！

当室では昨年度からブランドアップ事業費補助制度を運用しております。

既存商品（製品）の磨き上げ、新商品の開発などの事業を、販路の拡大と一緒に支援することで、鹿角発の「売れる」商品開発を応援します。どうぞご利用ください。

※事業の採択は審査会等を経て決定します。時間の余裕を持ってご相談くださるようご協力をお願いします。

※詳細は当室までお気軽にご相談ください。

①農商工観連携ブランドアップ事業費補助

（対象事業）他事業者との連携のもと行う新商品開発等の事業

（対象経費）研究開発・販路開拓の経費

（補助率等）2分の1（補助上限額150万円）

②地域資源・経営ブランドアップ事業費補助

（対象事業）新商品開発等の事業

（対象経費）研究開発・販路開拓などの経費

（補助率等）2分の1（補助上限額50万円）

※中小企業新事業活動促進法に基づく「経営革新計画」の承認を受けた事業は取り扱いが異なりますので、当室までご相談ください。



大里集落そばの里 浅利佐助商店 共同開発のセット商品



昨年、鹿角の農産物や食品などの地域資源の販路拡大やPRなどのため、首都圏高級スーパーをはじめ、ホテルや飲食店、食品メーカー等へ関係機関等と連携を図りながら提案を行い、複数のマッチングが図られました。

今年度は、新たな取り組みとして、市内の小・中学校で行ってきた「夢の教室」開催の縁から日本サッカー協会と連携した地域資源のPR事業を展開するとともに、首都圏バイヤーとのかづの産業見合市内での商談会開催を予定しています。

販路拡大 PR

プラットフォーム情報発信

メルマガ、フェイスブック、ツイッターと共にお届けしてきたRenkも10号目となりました。少ないながらもフォローもできました。今年もプラットフォームに集まった情報をお届けしていきますので、業種を越えた新しい出会い、気づき・きっかけづくりに繋がるよう情報をどんどんお寄せください！

メカたんぼ小町ちゃん 児玉市長に こんにちは



3月27日(火)ものづくりネットワークかづの製作のメカたんぼ小町ちゃんが児玉市長にお披露目されました。

創意を凝らした外装と仕掛け、実物のイメージそのままの愛らしい姿に児玉市長は「皆さんが知恵を出し合い完成させたことに感謝します」とねぎらいの言葉を。

「さらに改良を加えていきたい」とのメンバーに市長も「大いに鹿角をPRしてほしい」と期待を述べました。

メカたんぼ小町ちゃん 鹿角市役所 玄関ロビーにて展示中

つぶやき～コラム～

恒例の人事異動、新入社員を迎え、新たな年度が動き始めました。与えられた環境の中で精一杯盛り上がっていきましょう。誰かが言っていました、「人生は雨天決行」です。

さて、話は変わり、とうとう行って参りました、噂のジャニーズショップ。場所は原宿。店は混んでいるかも知れないけれど、自由に買い物ができるんだらうなあと、軽い気持ちで行ってみると…甘かったあ！なんと入店には整理券が配られる場所に行き、整理券をもらい（偶然ゲットできた）、指定時間に集合場所に行き、約1時間並び、それはそれは

狭い店の中では、なんとメンバーの限定写真しかなく、欲しい写真No.を指定の紙に書き、そこから更に1時間以上並び、ようやくレジにたどり着くといったものであった。一枚百五十円の写真を数枚買うためにこの努力。自分で自分を褒めたいと思った。中には、一人でなんと5百枚も買っている人もいたり、同事務所のブランド力には恐れ入った。我々が目指すブランド力とは趣が違ってもいいが、ブランドに必要不可欠なニーズの重要さを心身共々実感した。

自然の脅威は容赦なく、季節はずれの春の嵐が吹き荒れた。「そんな嵐にはジャーニーと言って、売れっ子の嵐を呼ぼう」（プラードル）

【発行元】

発行 鹿角市産業連携推進室
電話 0186-30-0264
FAX 0186-30-1515
メール renk@city.kazuno.lg.jp
Twitter@KazunoRenk
Facebookページ
鹿角の【ヒト・モノ・ワザ】

